

No. 38

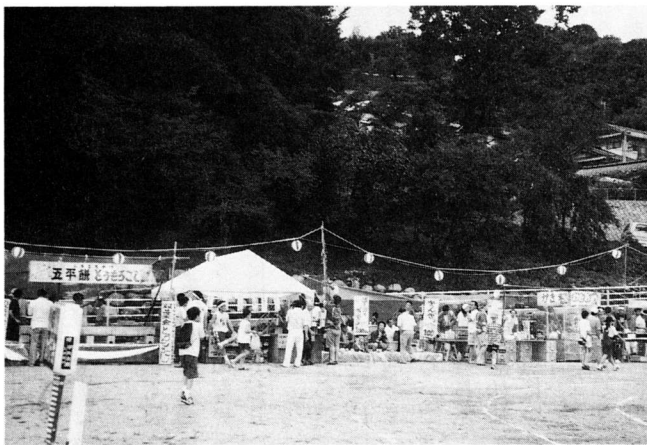
1997

9月1日発行

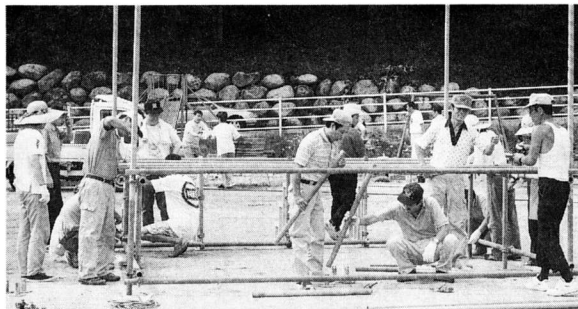
萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
富田隆仁
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

第11回『萩の里祭』 台風のため順延 7月27日開催



▲準備も整ったお楽しみコーナー



▲舞台づくりのひとこま

七月二十六日に予定していた「萩の里祭」だったが台風九号の影響で、確実に雨降りが予想されたので、二十六日朝協議の結果延期することを決定し、早速各関係への電話連絡と有線放送により二十七日に行うよう流した。

その二十七日も準備の段階では良かったが、午後六時半の開会の頃から雨が降り始め、残念ながら雨の中の開催となった。

第一部 納涼盆踊り大会
第二部 高森音頭他、各区の発表会 二区日本列島百歳音頭、六区市田音頭、四区ソーラン節、三区高森音頭、五区いもがらばくと、一区花の盆踊り。

第三部 子供花火大会は雨のため中止し、花火は各区へ分配した。

第四部 エアロビクスは、本年から地元高森の人達により行なわれたが、雨にも負けず参加者も皆大いに張り切って踊っていた。

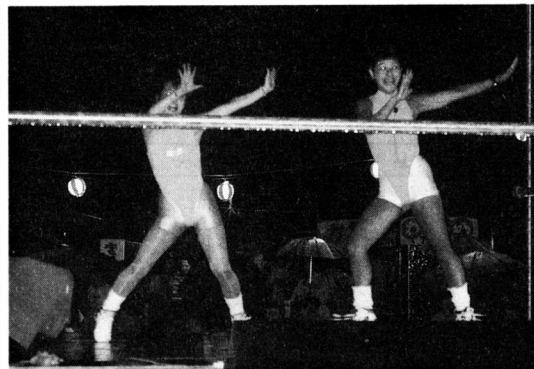
第五部 納涼盆踊りとクイズ大会は、クイズ大会をとり止め、盆踊り三曲ほどで降り止まぬ雨のため早目の閉会となってしまった。



▲第1部 納涼盆踊り大会



▲第2部 高森音頭他 各区の出演



▲みんなで楽しんだエアロビクス

区の情勢について

区長 富田 隆 仁

区報三十八号発刊に当り
区の情勢を報告致します。

第十一回萩の里まつりに
は大勢の皆様のご参加を頂
き、盛大に行う事が出来ま
した。厚く御礼を申し上げ
ます。

区民会館前の広場につい
て少しふれておきます。芝
面積四千三百平方メートルの芝張
り工事もあり、又参道北側
の駐車場七百平方メートルも完成
致しました。駐車場、芝張
り、植栽工事等々約一千百
万円であり、地元負担とし
て二〇パーセントがありま
す。今後の芝管理について
は幸い三名の方々にお願
いする事が出来ました。過日
打ち合わせを行い、月三回
位の芝刈り作業を行う予定
です。

又防火用水池として百十
タンクが道路に面し、墓地
の南側に完成致しました。

地下式の為、三百平方メートル
の駐車場として利用して参り
ます。工事費約一千万円
あり、町の補助が九五パー
セントの為、区の負担五パー
セントであります。大いに
助かります。今後広場、駐

車場等大いに利用して下さ
る様お願い致します。

又保育園周辺の草刈りに
ついて、前年迄区で行って
来ましたが、道路に面した
所が高く危険な為、町へお
願いし業者の安全管理の上
で草刈り作業が終了しまし
た。町制四十周年記念とし
て保育園の囲りにアジサイ
やレンゲツツジ等を植栽す
る計画をしております。将
来的には景観のある(神社
公園を含む)下市田にとっ
て大切な所として参り度
いと思っております。

ふる里道路については法
線等ほぼ同意が出来、今後
用地交渉、土地代替地、家
屋移転等々の話し合いが進
められると思います。区と
しては区民皆様の権利を守
り約束が守られる様、協力
しながら注意をして参りま
す。

下市田河原を通る農免道
路については、過日二会場
で説明会がもたれました。
平成十二年開通に向け動き
出すと思います。その他社
護寺線、中谷線、大丸山公
園の牛牧からの通学道路の

改良、又牧の内堤も本年完
成の予定であります。その
他地区計画に基づいて進行
して参ります。

公共下水道配管工事も盛
んになって参ります。交通
事故、又トラブル等のない
様にお互いに協力して参り
たいと思います。

厚生連下伊那診療所の増
床(五〇床)による病院に
ついて、又天竜社跡地の老
健福祉施設の建設について
七月二十五日厚生連会長木
下順一氏、町長さんを始め
七名の皆様が病院化等につ
いて陳情致しました。厚生
連としては病院化について
は態度を決めており、医師
会との話し合いが全てであ
り、全力で当る旨話があり
ました。町にも病院化推進
会議が作られ、世論を高め
具体化へ運動を進める事
になりました。地元区として
協力して参ります。

郵便局を下市田区への陳
情をしておりますが、代議
士の方から後援会の方を通
じて次の様話がありました。
民営化等話があるが、平成
十二年頃迄に何とかした
い旨連絡がありました。今
後も陳情を繰返して行い実
現出来る様、お願いをして
参ります。

改良、又牧の内堤も本年完
成の予定であります。その
他地区計画に基づいて進行
して参ります。

平成8年度下市田区一般会計決算報告書

(自平成8年4月1日～至平成9年3月31日)

収入金計 37,789,343円 支出金計 26,436,612円 差引残高 11,352,731円

I. 【収入金の部】

△=減

項 目	予算現額	決算収入額	比較(予算・決算)
1. 区 費	16,020,000	15,865,500	154,500
2. 繰 入 金	1,600,000	1,730,769	△ 130,769
3. 町 支 出 金	3,546,000	4,601,226	△ 1,055,226
4. 財 産 収 入	1,855,000	1,855,173	△ 173
5. 寄 付 金	1,520,000	750,246	769,754
6. 消 防 義 務 金	2,480,000	2,480,000	0
7. 諸 収 入 金	2,650,000	2,860,149	△ 210,149
8. 前 期 繰 越 金	7,646,280	7,646,280	0
収入合計	37,317,280	37,789,343	△ 472,063

II. 【支出金の部】

(単位 円)

項 目	予算現額	決算支出額	比較(予算・決算)
1. 総 務 費	11,271,000	11,041,510	229,490
2. 厚 生 費	537,000	535,297	1,703
3. 林 務 費	642,000	636,908	5,092
4. 土 木 費	6,996,000	5,446,098	1,549,902
5. 水 利 費	2,897,000	2,909,470	△ 12,470
6. 消 防 費	2,711,000	2,707,329	3,671
7. 公 民 館 費	3,010,000	3,010,000	0
8. 予 備 費	9,253,280	150,000	9,103,280
支出合計	37,317,280	26,436,612	10,880,668

平成8年度下市田公民館会計決算報告書

(自平成8年4月1日～至平成9年3月31日)

決算収入額 4,297,414円 決算支出額 4,094,195円 残高 203,219円

I 収入の部

△=減

科 目	予 算 額	決 算 額	比較(予算・決算)
1. 繰 越 金	203,713	203,713	0
2. 繰 入 金	3,010,000	3,010,000	0
3. 補 助 金	1,083,000	1,083,000	0
4. 雑 収 入	1,000	701	299
合 計	4,297,713	4,297,414	299

II 支出の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較(予算・決算)
1. 総 務 費	1,903,000	1,895,985	7,015
2. 教 養 部 費	1,154,000	1,106,218	47,782
3. 体 育 部 費	553,000	534,792	18,208
4. 視 聴 覚 部 費	278,000	176,512	101,488
5. 図 書 部 費	107,000	102,293	4,707
6. 予 備 費	302,713	278,395	24,318
合 計	4,297,713	4,094,195	203,518

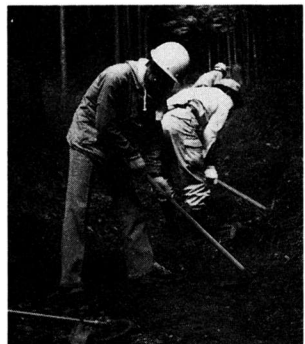
委員会活動報告

林務委員長 岡 本 孝

林務委員の任務は申すまでもなく区有林の管理であります。新しい委員会構成により出発してすでに半年が過ぎてしまいました。三十五ヘクタールにおよぶ区有林の見まわり、管理作業の計画、実施と区の財産管理の一部としての責任の大きさを感じております。

区有林の現状としまして

山の神奥につきましては林道不動滝線沿いの部分はきれいに造林され、手入れも行き届いているかと



感じますが奥に入ると赤松と雑木の自然のままの林が殆んどで活用方法を考えたものです。又巡礼沢の山はここ数年の間に植林された幼木の部分がかなりの面積をしめ、加えて生長力の強いアカシヤに押されがちの事もあり、しばらくの間は集中的に手を入れる事が必要であります。

今年度区民による山作業は三回計画し、すでに二回実施致しました。

第一回目 四月十三日

出勤者数 百三十一名

第二回目 七月二十七日

出勤者数 十七名

でありました。作業を進める中で困った事は、区民の出勤を願う作業について計画した仕事量と出勤される

人員の調整が非常に難しい事です。道具の数量等も関連して検討が必要と思われる事です。

昨今の山を取りまく現実是非常にきびしく、生産を目的とした山造りよりも、生活環境保全のための山造りが重要視されております。区有林は我々の生命につながる水源の山でもあり大切にして行きたいものです。皆様の御理解と御協力をお願いし、委員会の報告と致します。

講演会 教養講座

地域づくりにかける私の夢

講師 長谷部三弘さん

去る五月二十三日

に下市田公民館が主催する講演会が、新装なった下市田区民

会館で開かれました。

講師に飯田市上久

堅に在住の長谷部三

弘先生をお招きして

「地域づくりにかける私の夢」という演題で、講演していただきました。

先生が「ひさかた風土舎」をつくられた動機は、長年の市役所の勤務を退職された後、お百姓をしながら今までのお返しをしたい、自由に生きたいと考えておられた時、二つの詩に出会われた。その一つは、

風は遠くから
風は遠くから理想をもって吹いてくる
土はそこにあって命をはぐくむ
君が風の人ならば土を求めて吹け
君が土の人ならば風を呼び込む土になれ
風は土の重さをさげすむ
土は風をたおそうと思う
風は軽やかに
土は重くあたたかく

風は遠くから理想をもって吹いてくる
土はそこにあって命をはぐくむ
君が風の人ならば土を求めて吹け
君が土の人ならば風を呼び込む土になれ
風は土の重さをさげすむ
土は風をたおそうと思う
風は軽やかに
土は重くあたたかく

いっしょになって地域をつくっていく。

もう一つは二本松市霞ヶ

城跡の石碑にきざまれた詩

爾俾爾禄

民膏民脂

下民易虐

上天難欺

そこで五十八歳で退職され八十二歳まで生きるとすると余生七千日あるからと開眼され、公民館主事をされていた時の仲間と始められました。

上久堅は高齢化と過疎化が進み、人口は飯田市の二%で、高齢化率は三〇%を超えて十五歳以下と六十歳以上が同じになり、魚の尾鰭の部分がと言われたが、尾鰭は急進する時に必要で

遊泳する時にも必要だからその役割で考えれば大切な所である。今ここに住んでいる人達は環境に適応した人が残っている。土地があつて家があつて年寄りがそこにいて、若い人が戻ってきてその土地に住むようになってもらいたい願いで村おこしを始めた。
講師はユーモアをまじえ

下市田区 監査委員紹介



男 治 岡 市



夫 政 沼 上



原

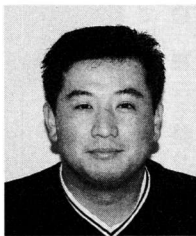
たお話と終始希望に満ちた笑顔があふれ、特産物を自信を持って披露してくれました。

最後に、足下を見れば何でもある。小さな事から自分達がやればできる、定住の人口は少ないが来てくれる人が多い場所になりたい。そして将来は桑畑を牧草に変えてめん羊の牧場を作っていきたいと夢はとめどもなく広がって、一時間半はあっという間に終わりました。

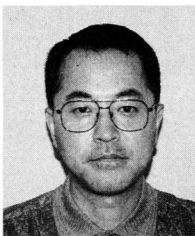
下市田公民館 各部長紹介



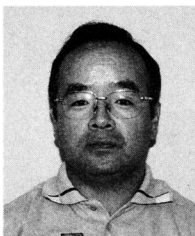
二 修 岡 松 教養部長



晃 好 谷 熊 体育部長



利 重 沢 松 図書部長



昭 正 沢 松 視聴覚部長

去る一月、私達三名が監査委員の委嘱を受けました。もとよりその器でないことは十分承知しておりますが信任を得ました以上責任をもって職務を遂行して参りたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

地元出身町議との懇談会

教養部



下市田区と公民館主催による「地元出身町議と区民との懇談会」は、去る六月十四日午後七時より、三月に落成式を終えた真新しい、下市田区民会館一階会議室に於いて行われました。

当日は、小宮山佳子・久保田昌幸・熊谷元尋・倉沢岩雄・伊奈川義公・原昭夫

各議員の御出席を頂き、区より区三役、公民館三役、区民約百十名が出席し、下市田公民館長・区長の挨拶のあと各議員より今現在までの活動報告をしていただきました。

※小宮山産業委員より
財政予算は五三億九三〇万円。公債費は七億八〇〇万円である。

町政四十周年記念式典を行う。内容は、郷土芸能、ミュージカル(そうべい堤防に咲いた花)、記念年賀ハガキを三万枚作成。

資料館の増設は、三億八〇〇〇万円の予算で検討中。

土地関係、町の土地で地元との調整がつかない所もあり、活用されていない土地がある。

公園借地料は、大丸山吉田東、ミニゴルフ場等で年間七〇〇万円になる。

※久保田社会委員より
未満児保育を四月より下市田保育園で開始した。児童保育についてもそれぞれの園で四月より開始

した。

在宅介護支援センターについては、町政四十周年記念に合わせて、八月二十三日より実施予定。場所は福祉センターか、やすらぎ荘かで検討中。

天竜社跡地は、五億四〇〇〇万円で購入済。特別養護老人ホームを建設希望しているが、行政は消極的。

※熊谷社会委員より
下水道工事の件、新田では八〇戸、牛牧では一六〇戸が済んで使用している。処理場は、吉田と上平旧ラバーズ西で平成十年度開始予定。出原は用地取得七億円を見込んでいる。上市田は、建設場所の早期決定、十一年度開始を目指す。

ゴミの分別回収について昨年度もかなりたくさん回収があったので、リサイクルに協力を。

※倉沢建設委員より
五メートル以上の三級町道の新設改装の場合五%の地元負担がいらなくなった。

農免道路は予算一億円で飯田四〇〇〇万円、高森六〇〇〇万円の予定。

郵便局設置の件については、平成十一年予算で平成十二年実現したい。キャッシュコーナーだけでなくなら

スへ設置できる。

※伊奈川建設委員より
南ふるさと農道二億円予算、上段道路六億五〇〇〇万円、平成十一年開通予定、広域農道は四億円予算、やすらぎ荘の裏側の工事も手掛けたい。

下市田河原道路水路整備、牧の内の貯水整備、大島川への排水は、六億円かけて三年間で予定している。

※原産業委員より
萩山神社から松岡城跡南新井川の工事、平成六・七・八年の三年間で終わる。費用七千万円、江戸川沢ブロック積み他八千万円。

農業者認定利子補給制度現在六二名で一五〇名を目標としている。

不動産整備事業は、駐車場七〇台を予定して進行中。山吹へのユニー進出に伴い商店への支援を考えている。

下市田工業団地は、一九社、五三〇名で、あと二社の進出が決まって満杯。

引き続き行われた懇談会の内容は、およそ次の通りでした。

Q 出砂原の活性化をどうするか。
A 大型店の進出、後継者問題などあるが、道路の拡幅で活性化できたら。

Q 土地買収、もっと町議の力を貸してほしい。
A 町議が出向くより顔見知りの人のほうが話がうまく行くと思う。

Q 帰国定着者の相談員がほしい。
A 行政に申し入れたい。

Q 天竜社跡地に特別養護老人ホームがほしい。
A 一人一人が町を動かすしかない。町民運動展開へ。

Q 工事の所に簡単なフェンスしかなく危険。
A 近日中にやる予定がある。

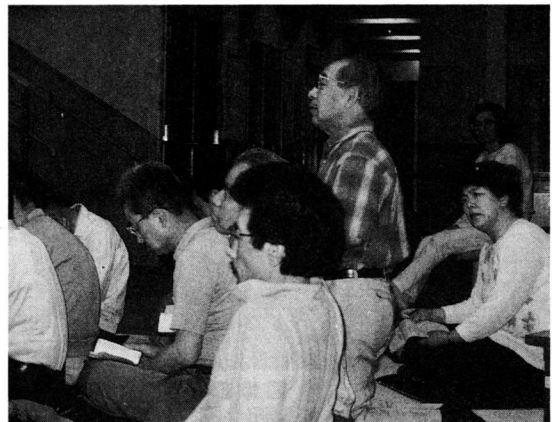
Q 児童保育をもっと充実した施設にしてほしい。
A 改善する必要があると思う。運動で町を動かしたい。

Q 河川清掃は、例年と変更のあった所があり、急なことになった。
A 地区により差があるの

で場所の変更があった。
Q ほたる祭りだが、ほたるの数が少ない。町でもっと力を入れてほしい。
A 他にほたるの多い所もあるが、町としては、出砂原のとうろう流し、山吹のほたる祭りと違う地区にイベントがほしい。

Q きれいな水のためにも、植林に力を入れるべきでは。
A 山を手入れする人がいなく、難しい問題である。

議員の方々から日頃の活動の様子がお聞きでき、地元の代表として活躍していただいている事がよくわかり、又区民の皆さんからも意見が多数出され、有意義な懇談会でした。



勇壮な獅子舞・華麗な浦安の舞



春祭り
盛大に開催

萩山神社春祭り
に伴う郷土芸能

発表会が、去る三月二十九日(土)、三十日(日)に開催されました。初日はあいにくの雨降りとなっており、二日目には回復し、獅子舞、獅子曳き、嘶子屋台、浦安の舞が奉納され、盛大に発表会が執り行われました。

獅子曳き

松王丸

六区 新井直輝

ぼくは獅子ひきで松王丸をやることにきまりました。心配して練習の場所へ行きまして。思ったより早くおどりを覚えることができました。だけど、そのゆだねからか風邪をひいてしまい、練習を二回休んでしまいました。当日、体力がもつかなかった。でもみんなが応援してくれたのでぶじに終わりました。

松王丸がやれて、本当によかったと思います。

梅王丸

三区 戸谷佐千夫

獅子ひきを、と言われてやろうか、やめようか迷った。でも、やってみようと思った。練習が始まった。覚えられるかなと思った。僕は梅王丸をやることになった。一番難しかったのは綱を張る所。何度も練習して覚えることができた。

桜丸

五区 久保田祐輔

ぼくは、桜丸に決まった時は、桜丸ってどういう役かわからなかった。その後すぐ、練習が始まった。練習は楽しかった。そして、本番前日は夜もろくにねむれなかった。でも、本番の日は、公民館で、白い絵の具みたいなのを、顔中に白くぬった。冷たくて、気持ちよかった。その後、自分にがんばれと言った。

浦安の舞

一区 上沼敬子

舞姫のお話をいただいた時は軽い気持ちでお受けしましたが、日を重ねるごとに焦りを感じました。不安だらけで当日を迎えてしまいましたが、無事、大役を終える事ができました。貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。

二区 西村由香

私は二区から舞姫として選ばれ、春の大祭に向けて舞の練習をしてきました。鈴の舞と剣の舞からなっており、頭に入れるのに大変苦労しましたが、本番では無事に舞うことができました。十代最後のよい記念となり、一生の思い出です。

三区 酒井 恵

私は実際頼まれるまで、浦安の舞は見たことも聞いたこともなかった。だからそんな私に、本当に舞えるのかとても不安だった。しかし、良い先生、良い仲間の中で楽しく練習ができ、不安を残さず落ちついて本番を迎えられた。普通ではできない良い体験ができ、楽しかった。

四区 梶間雅代

今回、浦安の舞に参加させて頂き、本当に貴重な体験となりました。練習は、思ったより回数も多く、大変でしたが、この経験は誰でもできるわけではなく、本当に、舞姫に選んで頂き感謝しています。ありがとうございます。

五区 佐々木奈美

私に浦安の舞の話がきた時、最初は、本当に私に踊ることができるとは思いませんでした。しかし、毎日練習をしていくうちに、一緒に踊る五人の皆と仲良くなり本番では六人の息が合い最高の踊りができたと感じます。大変貴重な体験ができ、良かったと思います。

六区 下平 恵

何日か前から浦安の舞のために練習してきました。そして本番、不安の気持ちいっぱいでした。間違えたらどうしようと考えていましたが、何とか最後まで舞うことができました。はるかしたけれど、いい思い出となりました。



2 区
西村由香さん



1 区
上沼敬子さん



4 区
梶間雅代さん



3 区
酒井 恵さん



6 区
下平 恵さん



5 区
佐々木奈美さん

無投票で新議員決まる 抱負を五名に聞く

任期満了に伴う高森町議選(定数十八)は十五日告示され、現職十四人と新人四人が立候補を届け出、昭和四十年以来三十二年ぶり無投票で、新しい顔触れが決まった。



原 昭夫

・基本的な考え方

国に於ける財政構造改革は、末端自治体にも大きなしわ寄せが予想される。特に地方交付税、国庫補助金、起債の見直しは必至。町の第四次総合振興計画にも影響があると思う。

事業が総花的でなく集中的な手法で行われるような提言をすると共に、議会として厳しくチェックをしていきたい。

・福祉と生活環境

高齢化時代、安心して老後を過ごせる為、厚生連下伊那診療所を病院化(五十床)規模に格上げする運動と併せて老健福祉施設建設に努力。

公共下水道下市田地区早

期完成への予算確保に努力。ゴミの減量化、リサイクルの推進。中小焼却炉から発生が予想されるダイオキシンのチェックと対策。

・農林業問題

農地、森林の公益的役割の再確認と維持管理。特に将来世界的食糧危機説の中で農地を守る。

・教育と文化

生涯教育の中で古い建物史蹟の見直しが必要。



倉 沢 岩 雄

今回、無投票で、町民の審判を仰ぐ事が出来なかった事は、実に残念でした。私は活力ある町づくりは、若者が進んで此の地に定住出来る生活環境を整備する事が大切だと考えます。先ず、全町下水道の一日も早

い供用開始の出来る様、務めたいと思います。

次に、厚生連総合病院化ですが、現在、各種団体代表で構成する協議会、郡JA合併の条件でもあり北部五ヶ町村議員総会に於いても県に陳情し強力に運動を進める事になっておりますので、早期実現に精一杯頑張りたいと思います。

下市田関係については、農免道路、河原土地総、湯ヶ洞線、健康センター等、大きな問題が山積しておりますので、地域の声を大事にしなが将来悔いのない様、努力したいと思ひます。

又、国の行革等の関連もあり大変難しい問題ですが、下市田への郵便局の設置実現にも力一杯やりたいと思ひます。区民の皆様と知恵を出し合い、此れ等事業実現に頑張りますのでよろしく御願ひします。



伊奈川 義 公

この度は皆様の御支援によりまして、二期目の町政に参画できました。ありがとうございます。



久保田 昌 幸

この度のご支援にお礼申し上げます。四年間の議会活動の重点課題として、高齢者対策に力を入れてまいります。

高森町では、十五年、二十年後には三人に一人が高

私は改選に当り三つの具

(一) 町の振興総合計画樹立の年であります。高齢化福祉対策、増加する町債、二十一世紀に向けて、あやまりの無い様にしなければなりません。

(二) 南ふる里農道湯ヶ洞線の建設については、十戸近い家屋移転と、多くの農地を潰して町の幹線道をつくる計画です。関係地域や地権者の皆さんには御迷惑な話ですが、地権者や地域の声を聴き、反映しながら「道路をつくって良かった」と言われる道路づくりをしたい。

(三) 公共下水処理場第一期工事が近々着手されます。農免道工事も始まります。

高齢者の時代が予想されております。特に若い人が都会へ出て、年寄りだけの世帯が多くなっております。安心して長生きできるように今から高齢者対策を充実しておく必要があると思ひます。

天竜社跡地は隣りに厚生連診療所があり、高齢者福祉保健施設の最適地です。早期の実現に力を入れてまいります。

具体的に地域が形として、変わりは始めようとしております。私はその経過を見守りたい。

今後共御指導のほど、御願ひ申し上げます。



熊谷 元 尋

これまで一期、四年間町政の場で議員として、いろいろ経験させていただきました。行政という専門分野は、複雑な事柄も多く、まだまだわからない分野が多くありますが、教えられる事が多かったというのが実感です。

さて、現在、国や地方を

八月より在宅介護支援センターが発足しますが、これを充実したものにして介護している方の負担が、少しでも軽くなるように致したい。そのため二十四時間支援の体制をとるために、訪問看護婦の大巾な増員が必要で、行政の枠にとらわれることなく開業医、民間ボランティア等も含めた総合的な支援体制を作るよう努力してまいります。

問わす経済や財政は大変な時期であり、今後も同じ傾向が続くと言われております。そういった状況の中で、行政に対する住民の要求は多様化してきております。

例えば、地域の要求がその地域にとつては良い事であっても、町全体の為にはならないといった事も出てきます。家が壊れれば自分の部屋は当然つぶれてしまします。こういった場面でも、議員として、どういった言動がとれるのか、大切な責務と思ひます。私は各々の政策とは別に、まず今回の選挙結果も踏まえながら、自己の研鑽をし、資質の向上に務め、議員としての責任を果たして行きたいと思ひます。

特集

下市田二区と
出砂原の今昔

二区 北原 金二

県立公園出砂原公園

された。

戦後明神橋のたもとに公園が設置され、駐車場と遊園地が併置された。天竜川の観光会社が設立され、市田港から天竜峡迄通船するようになり、ますます脚光を浴び、県立公園に指定

園内に歌人斎藤茂吉が、大正十四年十一月六日、教育会第八支会講師に招かれ、当地に第一歩を踏み入れ明神橋の袂に立った時天竜川の流れに感激し、詠んだ秀歌はここの作と言われる碑がある。



歌碑 天竜川 吉茂 斎藤
昭和54年 公園 港 斎藤

「向こうより瀬の白波の激ちくる天竜川にけり立ちにけり」
歌人 斎藤茂吉作

台持洞

尾関欽治さん北の洞付近（今は住宅街になっている）から、広瀬さん、森永工場付近は、惣兵衛堤防を築堤した時、石積用巨石を約六〇メートル下の工事現場へ道に竹を敷いて、そこに石を乗せて大勢の人が木遣り音頭で引き寄せたという。堤防用巨石の産地と言われている所である。



茂吉は、山形県上山市金瓶出身、明治十五年四月二十七日生、昭和二十八年二月二十五日死亡、満七十七歳九ヶ月、精神科医の大家、医学博士。

歌詞記念碑は、昭和五十四年十一月六日天竜川港公園に建立された。

親水公園

（水に親しむ公園）

惣兵衛堤防は、昭和三十六年六月の大洪水で決壊し、近代的堤防が翌年三十三〜五十メートル後退して築堤されました。旧惣兵衛堤防の跡地及び放水路は広い天竜河原となりました。

出砂原堤防が三六六水害の時にみづくともせず、現存して天竜川の水利に厳守していることは、奇跡と思われる程で貴い事であり有難い事です。

三六六水害から三十六年余になりますが、何回も天竜川幅いっぱい流れる大洪水がありました。旧惣兵衛堤防の跡地に浸水をしました。出砂原堤防が健在にいて、水防を厳守しているのです。流失せずかえって土砂石を堆積して、一寸高い河川敷広場となりつつあり、いっしか格好の河川敷広場とな

りゲートボール場として利用するようになりました。最近カヌーの流行と共に格好の基地となり、各種の行事、大会が開催され、ますます脚光を浴び、将来カヌーのメッカとして必ず発展して行きます。

いっしか水に親しむ公園となり、関係者に依って次第に公園の形を整えつつあり、天竜川原敷にある公園は、ほかにある公園と違って趣旨がありよいものです。建設省では、堤防の外にある（放線外）天竜川原にある公園なので、「流されても責任はありませんよ」と黙認していて、大目に見て下さる事は大変有難いことです。

出砂原堤防から決壊流失した、惣兵衛堤防の第一列の旧跡を（三六六水害にて決壊流失した点々として、旧堤防の基根が露出している）望見すると、大体出砂原堤防と一直線上にあるので出砂原堤防が厳然とし存続しているうちは、天竜川幅いっぱいの大出水で、親水公園に侵入しても流失した事はありませんでした。

三六六水害の時びくともしなかった出砂原堤防も、完成以来八十年健在で、平成

三年には建設省の直轄工事で、半分以上近代工法で四メートル以上掘ってしっかりとした、基礎沈床工事で補強された。

明神橋三世も完成し、平成八年九月二日開通式典、渡り初めが行われた。

橋のデザインも周辺の環境に配慮し、橋上四カ所にバルコニーを設置。円筒状のベンチや柿とカヌーの銅板レリーフ、田村獅子を形どった石彫、それに欄干も天竜川の波と南アルプスの

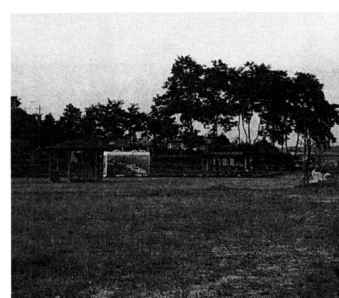
水天宮の由来

宝暦二年（一七五二）時の飯田藩主堀親長公の命を「水天宮」は濁流に吞まれ川底に沈んだ。ところが平成五年（一九九三）十一月九日偶々親水公園造成中、奇跡的にも無傷で発見され、河床から掘り出された。

郷中一同、水底に在っても猶、農民を護り続けた神々の御加護に感謝し、下市田河原耕作者組合が中心となり、町教育委員会の協力を得て、この地に再建し、永代にわたり、手厚く祀ることとした。

しかるに昭和三十六年（一九六二）伊那谷を襲った未曾有の集中豪雨による

山並みをイメージした。橋の威容と天竜川の水害を守るためにも、この堤防を守り補強されて行くと思われま



大洪水のため、大川除堤の決壊と共に、無惨にもこの「水天宮」は濁流に吞まれ川底に沈んだ。

ところが平成五年（一九九三）十一月九日偶々親水公園造成中、奇跡的にも無傷で発見され、河床から掘り出された。

郷中一同、水底に在っても猶、農民を護り続けた神々の御加護に感謝し、下市田河原耕作者組合が中心となり、町教育委員会の協力を得て、この地に再建し、永代にわたり、手厚く祀ることとした。

平成八年四月二十一日 高森町教育委員会 下市田河原耕作者組合

地域の課題

一区部落長 上沼芳計

ので行政・文教・産・為考え方も複雑になり業の中心をなしていることである。

一面、役所の部長、課長から学校の校長さん、会社の社長・部長・所長等々有能な人材が多く町内外で活躍している人が多い。

当部落の特徴は町役場施設を始め主な中心施設があり、全町のみにても町のヘソの位置にあるので何かと便利であり同時に賑やかで話題も豊富な所である。

役場庁舎を中心に小学校・中学校・公民館・体育館・資料館など町を代表するすべてが存在し、尚農協も本所を構えている

戦後五十年八十戸たらずの純農村地帯が大きく変って、今では常会に参加しているのが十九常会三百五十戸に及び、加えて独立家庭もあり教員住宅・会社の寮・アパート等が数棟存在している大世帯になっている。尚建築予定も数戸あるなど発展途上にある。

地区の運営には「ふれあい」を求めて他地区に比べて濃密な事業展開を心がけて来た歴史がある。が今は高齢者家庭も増加して来た

仕事に集中出来る様な家庭の存在する地域としての役割も大事になっている。今や「ふれあい」から一歩進んで心の信頼関係、助け合いの地域作りが求められている。多くのご意見を期待します。

若い人達が安心して家庭の存在する地域としての役割も大事になっている。今や「ふれあい」から一歩進んで心の信頼関係、助け合いの地域作りが求められている。多くのご意見を期待します。

地域の紹介

二区の近頃

二区部落長 酒井正市

きな要因が有ると思っています。

二区は戸数百二十戸と区内でも小さな部落です。近年地区内に新築される方がほとんどいないのも特長の一つかと思えます。

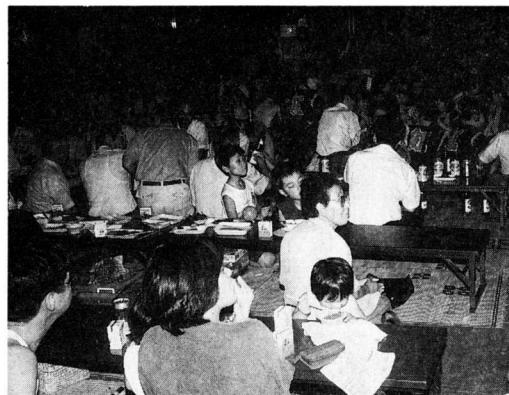
地域の特徴を上げて見ますと、とにかくまとまりの良い住民性が有る事がまず上げられます。地区の運動会、納涼祭と云った大きな行事には殆んど全戸が参加しているのを見ても解りますが、一口に地域のまとまりと云っても、これには大

それは若者の集い「共星会」の存在が上げられます。部落内の大きな行事の大半を運営サポートして、その実績が住民の間から高く評価されております。

最近、若妻の集い「明星会」も地区内の行事に積極的に参加しており、従来の年寄り指導型から若者主力型に変わりつつ有る事は喜ばしい事で有り、温く見守ってやりたいものであります。

二区は四年ほど前に完成した「下二会館」を拠点に活動が行われておりますが、最も困っていた事が駐車場が狭い事でした。今年隣接の土地を取得する事が出来、現在工事が進められその完成が待たれる処であります。

地区内に大型店が二つも有ると云う特異な場所であり、今後農・商共存に向って地図は変って行くと思われませんが、大切な



住民性はいつまでも引き継いで行きたいものです。

すばらしい
区民広場ができました

新しい区民会館に続いて、その前に緑の芝生に覆われた区民広場が出来上がりました。

面積は約四三〇平方メートルで、その中に焼肉コーナーが四ヶ所設けられています。隣接して作られた一〇〇トンの地下式防火用貯水タンクの上が駐車場となっております。

今のところ、未だ芝生の根づいたばかりの所が多いですが植付けの早かった所はもう刈り込みも始めています。この芝生の刈り込みにつきましては専用の草刈り機を購入し、三人のオペレーターが交替制で管理する体制も整いました。

残された問題として場内への便所、夏の雷雨などの時に雨やどりの出来るような施設(東屋など)、又マレットゴルフ等の施設の設置も考えたいと思いますが今後大いにご利用いただくために、区民の皆様のアイディアと御協力をお寄せ下さることをお願いし、この広場が区民の憩いの場として幅広く活用されることを期待しております。



仲間入りさせていただいて

6区 北澤 明

借家住宅暮らしを続けて約二十年。縁あって下市田のこの地に永住することになりました。いろいろな地で多くの方々と知り合い、人とのつながりの大切さを学ばせていただきました。しかし、自分の心の中に、こ

は仮の住まいという意識が少なからずあり、地域に寄せる執着心には稀薄なものがあったように思います。三年前ここに居を構えて皆様とおつき合いをさせていただくと、今までと違った愛着心だとか責任感が生まれてくるようになりました。この地で私の一生を任せるといった心境がそうさせているのかもしれない。

自分の家をもったということで、念願だった犬を飼えるようになりました。毎日、天竜川原を犬と散歩しております。今の時期いちはん心を痛めることは、昨晩やった花火のごみが散乱



区は仮の住まいという意識が少なからずあり、地域に寄せる執着心には稀薄なものがあったように思います。三年前ここに居を構えて皆様とおつき合いをさせていただくと、今までと違った愛着心だとか責任感が生まれてくるようになりました。この地で私の一生を任せるといった心境がそうさせているのかもしれない。

ようこそ下市田へ

当初、我が家の前では、

したが、周りの方々に色々教えて頂きながら今日まで来ました。ありがたい事です。

参加させて頂く中で、人とのつながりの大切さも感じています。よりよい町に、住みよい町にと、何事にも前向きな町、十年がたち、周りが少しずつ変わっ

利用することです。公園を、利用する方々のマナーに悲しい思いです。県内各地を転々としましたが、高森が我が町として誇れることは、子どもたちの登下校の挨拶の素晴らしさです。子どもたちの心が開かれ、すがすがしさを発揮できているのは、家庭や地域のご指導に負うところが大きいです。地味ではあると思いますが、こういった心を大切にすることが、郷土への誇りに

区は仮の住まいという意識が少なからずあり、地域に寄せる執着心には稀薄なものがあったように思います。三年前ここに居を構えて皆様とおつき合いをさせていただくと、今までと違った愛着心だとか責任感が生まれてくるようになりました。この地で私の一生を任せるといった心境がそうさせているのかもしれない。

自然が豊かな町に来て

5区 森下 春夫

高森町に移り住んで、早いもので十年に成ります。来た当時は、父、母、妻と、私の四大家族でしたが、今は御陰様に、わんぱく坊主ふたりが加わって六人家族となり暮らしております。



桃の花が一面に咲きほころび、その見事さに感動したものです。又、秋の終わりに成れば、ハウスいっぱいの干柿、これもまた、見事なものでした。

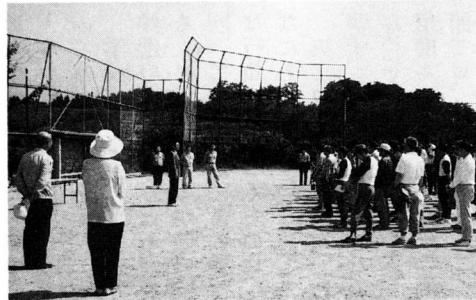
去る六月八日のソフトミニバレーボールとスローピッチソフトボールの両大会には、大勢の区民の皆様の御参加により、大変賑やかに

開催できました。各自自治会の役員さんや審判員さんをはじめとする大会役員の皆様方には、多大なる御協力を賜り、大変お世話になりました。この書面をお借りし、心より御礼申し上げます。

先日、町の公民館主催の会議で、恒例のお盆野球を開催するか否かの議論が交わされました。生活様式の変化により事業見直し等の声があがる現在、忙しいお盆の最中の行事は見直した方がよいのでは？ そんな

— 体育部 —

スロースポーツ大会を終えて

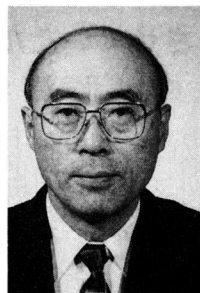


随想



ニハオとシェーシェーの旅

二区 大沢 操



今回は剪定の指導が中心のため

現地で実地指導を行った。

どこから集って来たのか三百人程の農家の人々が熱心に見学。同行した技術員の方が太い枝を切るたびに「オー」と言う驚きの声上がる。中国人が私に質問してくれたが、ニハオとシェーシェーしか話せない私では何の役にも立たなかった。接待のため特別に用意してくれたと思うが、スツポンの甲羅や駱駝の足を御馳走してくれた。甲羅は意外に柔らかかった。この地方では昼食の時に、酒を飲み、夜は飲まないそうです。小さなグラスにアルコール三八%の酒を注ぎ（若い女性に注いでくれる）、これを「私とあなたは友達だ」とか、「同じ年の生まれだ」とかなんとか言っているお互いに飲み干すのである。余程酒に強くないと勤まらない。

昨年二月、中国山西省運城地区臨猗県へ果樹の技術者と共に、リンゴ栽培指導の為中国に渡った。臨猗県は中国の内陸部の農村地帯で気候的には高森町と同じ様な所だが、広大な農地には一面見渡す限りリンゴが植えられ、畝間には麦が栽培されていた。リンゴ栽培が盛んになったのは、中国も解放政策による自由経済が進み、リンゴで大儲けし豪邸を建てた農家が出て来たからだそう、二戸の豪邸を見せてもらいましたが、全部コンクリートで外壁はきれいなタイル張りとなっていた。来客用の部屋には、毛沢東主席の写真が張られており、社会主義の国を感じた。

一般的な観光と違い中国の生活の一面を見ることが出来る。

道

四区 中塚 昭美

♪この道は、いつか来た道：月懐かしい歌

今は、唄う人もいなければ聞く人もいらない。なぜだろう。時の流れのうつり変わりが。

道が改良された為だろうか。道幅が広くなり、路面は、ほとんど舗装され、道端の危険な所には防護施設（ガードレール等）が設置されている。

一方新しい道路が、あちらこちらに出来、さらにこれからも道幅の狭い道路はより広くなることと思います。最近では歩くことは少なくなり、勤め・お使いすべての用事は、車を利用していきます。

ここで、半世紀（約五十年前頃）をふり返り、当時の道を思い出してみよう。道幅は、荷車がやっと通れる程度、路面は、石がごろごろの状態、石につまづき転んだ事もありました。道端には、タンポポ等の草花が咲き、数少ない道を、出来た。機会があればこの地をもう一度訪れてみたい。

急いで目的地に行く時は近道として田のあぜを利用した事もあった。懐かしう思い出されます。

夕暮れには、歌を唄いながら歩いた道が、今はもうなくなり、思い出としてしか残っていないと思っていたら、一ツ有りました。

その道は、萩山神社から山裾を南に向う約一軒位の一本の道。

「善光寺街道」とか「善光寺への近道」とか言われて来た様ですが、現在は、一部、生活道路として利用

なぜ、あんなことが…

五区 山本 脩平



この三年ばかりの間に、考えも及ばない事件が、三つあった。

オウム、阪神大震災、神戸中学三年A少年の殺傷事件である。

オウムは、現在、裁判中で、いづれ判決で明らかにされる。大震災については、全世界の学者が、地震のメ

されているだけで他はまったく利用されず、廃道同様の状態です。

南沢の辻の所には、昔を語る石碑があります。「ひだりせんこう」と刻まれています。

おそらく気が付かず通りすぎる人が多いことでしょう。私達の身近な所にも未だ懐かしい思い出として残る道、名残惜しむ石碑があるのではないのでしょうか。



ひだりせんこうじの石碑

新しく改良・改善される世の中ですが、昔を語る思い出として残したい物もあるはず。物は大切にと幼い頃から教わってきました。道もその一ツ、みんな大切に利用していきたいと思ひます。

カニズムについて究明にあたっている。また、人殺しをしているかというところではない。ましてや「バモイドオキ神」を信じ、他人を傷つけたり、殺して切り刻んだりすることを「聖なる実験」とうそぶくなど皆無である。

ところが、三つ目の事件は、A君の祖母の死やホラービデオの影響、担任の先生の登校差し止めなどがその原因ではないか、と当時の新聞が書いている。

日本全体では、祖父母や両親に死なれたりした子供は、いくらでもいる。ホラービデオも、たやすく見ることが出来る。「お前のようになやつは、もう学校へ来るな」ということで、停学や退学処分を受けた生徒も、数はそう多くないにしても、問題は、ないはずだ。



健太郎くん

八月七日と八日に下市田三区のみんなで、「飯ごう炊さん」と「お泊まり会」をしました。

飯ごう炊さんは、十班に分かれて大騒ぎをしながら作りました。ぼくの班は、低学年のみんなもお米をと

いだり、野菜を切ったりと協力し合えて、おいしいカレーライスとフルーツポンチが作れました。

しかし、ぼくが楽しみにしていたのは…何時に寝ての徹夜が成功できて、フラフラだったけれど、とても楽しい経験ができました。

はじめての徹夜

小五 原 健太郎(三区)

「お泊まり会」の方です。学校のキャンプの時は、二時ごろ寝てしまったので、今度こそ絶対寝ないでいたいと思っていました。九時三十分ごろに全体でおやすみのあいさつをした時、

「みんな早く寝なさいよ。」と言われたけれど、五年生の男子六人で、「起きとりたいで、寝そうになったら起こしてな。」絶対、がんばろうな。」と言って起きていました。結局、徹夜成功が二人、たたいでも起きなくなつた友達が二人、五時ごろに寝てしまった友達が二人という結果でした。

わたしの作文 ぼくの作文



今楽しいこと

中一 久保田晴香(二区)

私が今楽しいのは学校です。特に部活が楽しいです。私は吹奏楽部に入ってフルートを吹いています。なれないうちは大変だったけれど今はとても楽しいです。先

ばいもやさしくて、いろいろ教えてくれます。ときどき間ちがえることもあるけれど、部活はとても楽しいです。私は中学に入ったとき、何組かなとか、だれと一緒にかなとか考えていました。楽しみでした。でも少



晴香さん

をおぼえました。先生によって授業のふんいきがちがうのも楽しいです。教科書を使った

会いました。社会の近松先生、国語の菅沼(北沢)先生、英語の井出先生。教科ごとに先生がちがうので最初はどきどきしたけれど、今では、全部の先生の名前

チャレンジキャンプ

小六 岩井美佳(六区)

私は、今年初めてのチャレンジキャンプを、とっても楽しみにしていました。

一日、一日が、楽しい行事でいっぱいでした。その中で私が一番楽しかった行事は、お祭りです。

一番人気のメニューは、おこのみ焼きで、私も食べてみたら、とってもおいしかったです。でもどの班もおいしくできていました。



美佳さん

この日は、食べほうだい飲みほうだい、いっぱい食べたり、飲んだりできました。

このチャレンジキャンプの経験を生かして、勇気をもって、いろんな事にチャレンジしていきたいと思えます。ぜひ、みなさんも挑戦してみてください。

最後は、キャンプファイヤーを囲んで班ごとに出し物をしました。私の班は、サイダーいっきのみ大会をやりました。どの班も楽し出し物でした。

四泊五日は、とっても長く感じたけど、終わってしまうと短かったような気がします。本当に、心に残る思い出ができました。



古文书が多量の古文书が、字の判読に苦労しながら頑張っています。他には「松岡城跡」の県の文化財指定に向けて学習しています。現地研修もしました。

県外の研修旅行、区古文書会との合同の解説会、下市田河原組合

グループ紹介

下市田史談会

手塚友逸

下市田史談会が発足して長い歳月が過ぎ、この間先輩の残された業績を汚すことなく守り通すつもりで各事業に取り組んで居ります。

現在会員は、八十余名で高い関心を寄せられ、それぞれの事業に積極的に参加され、特にこの会は、唯自分たちの趣味の集りではないです。

量の多さ、古文书が多く字の判読に苦労しながら頑張っています。他には「松岡城跡」の県の文化財指定に向けて学習しています。現地研修もしました。

県外の研修旅行、区古文書会との合同の解説会、下市田河原組合

夜間バレー 下一わかば

福沢 由美子

「下一わかば」と言えば、昔はそりゃあ強かったんだに。」夜間バレー二十周年記念大会に昨年参加し、そんな話がよく聞かれました。

現在八つあるバレーチームの中で、平均年齢は最年長。「わかば」ではなく「おちば」では? という声を尻目に、毎週木曜日夜八時から一時間半、上市田チーム相手に、いい汗を流しています。

バレーボールは、親睦を兼ねるスポーツというのが魅力の一つ。去る七月二十七日に行われた「きんもくせい」では、並居る強豪たちを、くじ運のみというフェイントで下し、みごと三位入賞を果しました。賞品にいた、缶チューハイの



平均年齢を大巾に下してくれる方、大歓迎です。

図書部

新刊紹介

区民会館一階の正面突き当たりを右へ行くと図書室があります。今年度購入の新図書を紹介します。ご利用をお願いいたします。

- ・失楽園(上下)
- ・クレオパトラ(上下)
- ・漆の実のみのる国(上下)
- ・銃口(上下)・海峡の光
- ・女盗賊ブーラン(上下)
- ・海桃が実るとき・皇女の霊柩・やややはなし
- ・強運な女になる・佐久病院ナース物語・少年H(上下)・娘へ・徳川慶喜家の子ども部屋・チョコレート
- 革命・水辺のゆりかご
- ・黄落・死刑執行の現場から・トットちゃんとトットちゃんたち・山霧(上下)
- ・患者よガンと闘え
- ・いのちに限りが見えた時
- ・人間宣言・邪眼鳥邪
- ・君が鉛筆で描く幸福論
- ・イーハトーブの幽霊
- ・ももこの世界あっちこちめぐり・メトレス愛人
- ・はなまるマーケット・長い長い殺人・日本一だよ、長野県・死線上のアリア
- ・とべないホテル(1~9)

編集後記

ある高齢の人から、調べ物をしたので区報を見せしてほしいと頼まれた。その人は、その前に、隣近所で区報を保存していないか聞いてみたがなかったので、結局常会中聞いたが一軒もなかった。それなら自分で保存しておけばと思うでしょうが、うちでは配布物を私が先に見た後、若い者に渡しておくのでとのこと。時に大事な資料もあるのでポイ捨てはもったいないと自省を込めて話された。

さて皆さんのうちではどうでしょう。情報化時代の今日、関係機関のお知らせから新聞にいたるまで多くの配布物がある。不要な物は処分しなければならぬ。こんな中では区報の保存者がいなくても不思議ではない。ところが、編集委員となると複雑な思いである。出来不出来はともかく、慣れない手で、多くの方の協力を得て作り上げた区報である。その中には、前号の編集後記で載せたように大事な内容もある。区の歩みを残すためにもぜひ区報の保存をと思う次第である。